

第26回

安全フォーラム

安心ですか？
そのプログラム

総合テーマ『ひろげていこう 安全の **カタチ**』

青少年活動プログラムに関する安全について、理解を深めてみませんか。

9:30 開会式

9:45
～10:45

共済事故と計画書 ～なんちゃって計画書にならないために～

水戸守法律事務所 所長 弁護士 水戸守雅之氏

11:00
～12:00

大阪府における災害リスクとその備えについて

～南海トラフ巨大地震への対応～ 大阪府危機管理室 課長補佐 濱家 貢氏

13:00
～14:00

歯の健康に自信がありますか？

歯科医師 原 眞仁氏

14:15
～15:15

食べ物の好き嫌いと味覚の発達

畿央大学 健康科学部 教授 上地加容子氏

15:30
～16:30

ボーイスカウト活動と矯正教育

美保学園 学園長 谷口哲也氏

とき 平成29年 **11月19日** (日)
9時30分～16時45分 (9時15分受付開始)

ところ 本門佛立宗 **清風寺** さくらホール

参加費 700円 (資料代含む) ※受講数を問いません
昼食は各自にてご準備ください。

定員 200人

対象 青少年活動に関係する方はどなたでも

申込み 平成29年11月4日(土) 締切・下記申込先まで

プログラム概要は
裏面をご覧ください

※都合により、

講演内容は変更となる場合があります。

青少年活動に関係する成人が理解を深めておきたい、プログラム活動に関連する「安全についての理解」、「青少年への安全教育」、「日常での備え」などの題材を取り上げ、内外に好評のこのフォーラム。今回も、魅力ある活動プログラムをより安心して展開するスキルを磨くために役に立つ講座を予定していますので、全国のボーイスカウト関係者のみならず、ガールスカウト関係者をはじめ、青少年活動指導者、一般市民の皆様方の多くのご参加を心からお待ちしています。

会場アクセス

大阪市北区大淀南2丁目5番5号
JR大阪環状線 福島駅、JR東西線 新福島駅
阪神電鉄 福島駅 下車 徒歩10分
※自動車でのご来場は、ご遠慮をお願いします。

主催: 日本ボーイスカウト大阪連盟
一般財団法人 大阪ボーイスカウト振興協会
後援: 大阪府教育委員会
大阪市教育委員会

申込み・お問合せ先 ※大阪連盟所属員は、地区指導者委員長迄
〒543-0052 大阪市天王寺区大道5丁目4番6号 大阪スカウト会館内
日本ボーイスカウト大阪連盟 事務局
TEL 06-6770-0043 FAX 06-6770-0044



そなえよつねに
ボーイスカウト

第26回 安全フォーラム 安心ですか? そのプログラム

平成 29年 11 月19 日(日) 9:30~16:45 場所:本門佛立宗 清風寺 さくらホール
主催:日本ボーイスカウト大阪連盟・一般財団法人 大阪ボーイスカウト振興協会

1

共済事故と計画書 ~なんちゃって計画書にならないために~

9:45より

水戸守法律事務所 所長 弁護士 水戸守雅之氏

ボーイスカウト日本連盟 共済委員会には、毎年多数の事故が持ち込まれます。それらの事故の傾向と防止方法を知り、日常のプログラムにその教訓を活かすことは、魅力ある活動を安心して提供するためには不可欠です。共済を請求する際に提出される計画書の中でも改善を要する事例(なんちゃって計画書)の紹介と共に、ボーイスカウト活動を含めたボランティア活動の事件事例の中で、「活動計画書」が持つ重要性に着目してご講演戴きます。

2

大阪府における災害リスクとその備えについて ~南海トラフ巨大地震への対応~

11:00より

大阪府危機管理室 課長補佐 濱家 貢氏

将来発生するであろうと予想される南海トラフ巨大地震による大阪府の被害想定、並びに南海トラフ巨大地震を含めた大阪府における災害リスクとその備えについて、大阪府危機管理室からご講演戴きます。特に、大阪府が策定した新・大阪府地震防災アクションプランの内容や日頃から備えておきたいことなど、私たちにとって身近なことも含めて、安全、防災についての知識を深める機会としましょう。

3

歯の健康に自信がありますか？

13:00より

歯科医師 原 眞仁氏

歯は生活には欠かせない身体の一部であり、噛み締める・噛み切る・リラックスをさせるという役割を常に行っています。幼児や小学生の虫歯の発生率は減少傾向にありますが、その一方で行動力の多い子どもたちには歯の外傷が絶えません。また、子どもたちを取り巻く食生活の変化や屋外の活動の減少が、将来に渡ってどのような影響を与えるかということも私たちの大きな興味を引く所です。自身の歯に対して興味を持ち、歯の健康に自信をつけましょう。

4

食べ物の好き嫌いと言覚の発達

14:15より

畿央大学 健康科学部 教授 上地加容子氏

食べ物の好き嫌いなど、子どもの頃の日常の食習慣や食経験は青少年の発達にとって重要な鍵を握っています。私たちボーイスカウトの活動においても、野外料理でのメニューに日常とは違った形で魅力ある食体験を織り込むことは、青少年の成長にとって大きな意味を持ちます。子どもの頃の食習慣や食経験は、大人になってからどのような影響があるのか。味覚の発達という視点より、博士(健康科学)、管理栄養士でもある講師を迎えてご講演戴きます。

5

ボーイスカウト活動と矯正教育

15:30より

美保学園 学園長 谷口哲也氏

鳥取県にあるボーイスカウト米子第9団は、少年院「美保学園」を団本部として昭和44年に発団しました。ボーイスカウト活動を青少年の矯正教育に活用している米子第9団の活動内容、全国の少年院の矯正教育の概要に加え、美保学園の教育の中でのボーイスカウト教育法の位置付けや活用の方法、少年院職員が在院者の指導において大切にしている心構えや安全面の配慮についてご講演戴きます。



そなえよつねに
ボーイスカウト